

(1) 平成26年度当初予算案のすがた

「産業と観光の振興」「ウェルネスシティ」「地域の活性化」を重点政策として、健全な財政運営にも配慮して、行政経営の視点に立って「高原の文化都市 四季の風薫る宇陀市」を創造します。

1. にぎわいづくり創造プロジェクト

2. 健康なまちづくりプロジェクト

3. 住みよい地域創造プロジェクト

4. 子ども未来創造プロジェクト

5. 市民安心安全プロジェクト

6. 改革改善プロジェクト

財政健全化の推進

歳出の合理化

- 業務の効率化、マネジメント
- 施設の統廃合の推進
- 行政経営の視点での改革

自主財源等の確保

- 未収金徴収体制の強化
- 収納方法の拡大

人件費の抑制

- 職員定数削減の推進
- 自主的な給与抑制措置の継続
 - ・特別職、一般職の賃金カット
 - ・時差出勤制度の活用による時間外勤務手当の削減

資産の有効活用

- 廃止施設の事業化(民間事業者等への売却・貸与)の推進